

科目名	開講時期	必修・選択	科目区分	単位(時間)	科目責任者
地域/コミュニティ・アセスメント技術論	3年次 前期	必修	講義	1単位(30時間)	原澤 由美子 ※
授 業 概 要					
<p>地域/コミュニティ・アセスメントは、公衆衛生看護の対象の生活・健康に関わる情報を多角的・経時的に収集し、地域/コミュニティの健康課題とその背景を明らかにする技法であり、公衆衛生看護活動の核となる活動でもある。</p> <p>本科目では、地域/コミュニティ・アセスメントに関する概念・理論とともに、アセスメントのプロセスと用いる技法を学ぶ。</p>					
到 達 目 標					
<ol style="list-style-type: none"> 1. 地域/コミュニティ・アセスメントの定義・目的・公衆衛生看護活動における位置付け・意義を説明することができる。 2. 地域/コミュニティ・アセスメントに関する概念・理論を説明することができる。 3. 代表的な地域/コミュニティ・アセスメント・実施・評価の理論・方法論を説明することができる。 4. 地域/コミュニティ・アセスメントのプロセスと実施方法の要点を説明することができる。 5. 地域/コミュニティ・アセスメントで用いる技法について、その要点とともに説明することができる。 					
実務経験のある教員					
原澤 由美子：保健師の実務経験をふまえて地域/コミュニティ・アセスメントについて教授する。					
回	学 習 内 容				担当教員
1-15	<ol style="list-style-type: none"> 1. 「公衆衛生看護学総論」の復習 2. 「地域/コミュニティ」を「アセスメントする」とは？ <ol style="list-style-type: none"> 1) 地域/コミュニティ・アセスメントの定義・目的 2) 地域/コミュニティ・アセスメントの公衆衛生看護活動における位置付け 3. 地域/コミュニティ・アセスメントの基盤となる概念・理論 4. 代表的な地域/コミュニティ・アセスメント・実施・評価の理論・方法論 <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティ・アズ・パートナーモデル ・プリシード・プロシードモデル ・CBPR(コミュニティを基盤とした参加型研究) 5. 地域/コミュニティ・アセスメントのプロセス <ol style="list-style-type: none"> 1) 情報収集とその技法 2) 分析・アセスメント 3) 健康課題の特定 4) 健康課題に対するアプローチの方向性 6. 演習①；情報収集をしてみよう！ 7. 演習②；量的データと質的データを使ってアセスメントしてみよう！ 				原澤 由美子 ※
学 習 方 法					
講義、個人ワーク、グループワーク					
評 価 方 法					
演習成果物、及び、演習に取り組む態度、科目修了試験					
先 修 科 目					
2年次配当科目「公衆衛生看護学総論」「公衆衛生看護学各論」					
教科書・参考書					
<p>[教科書] 標準保健師講座 [1] 公衆衛生看護学概論 標美奈子 他 著 医学書院</p> <p>[参考書] 厚生の指標 国民衛生の動向 厚生統計協会</p>					